

ロツテドラ5 八木(光星) 祝う

母校に懸垂幕

八学光星高(中村良寛校長)は21日、今年のプロ野球ドラフト会議で同校卒の八木彬投手(三菱重工West)が千葉ロッテマリーンズの5位指名されたのを祝って懸垂幕を掲揚した。懸垂幕は縦10尺、横70尺。八木の経歴に加え、指名を祝う内容が記されている。

この日は野球部の1年生60人が掲揚を見守った。高校時代に八木を指導した仲井宗基監督は「高校時代はエースではなかったが、気

持ちが強い選手だった。ふれずに頑張った結果が実を結んだ。みんな見習ってほしい」と1年生に呼び掛けた。

八木と同じ和歌山県出身で、投手の畑垣紫は先輩の映像を動画配信サイトで見たことがあるといい、「直球に威力があり、変化球も

切れる印象。自分はまだまだだが、先輩のように努力して、プロを目指したい」と力強く意気込んだ。

(林泰輔)



八木彬投手のロッテからの5位指名を祝う懸垂幕が掲げられ、祝福する八学光星高の野球部員=21日、同校